

島根県の地震

令和7（2025）年3月

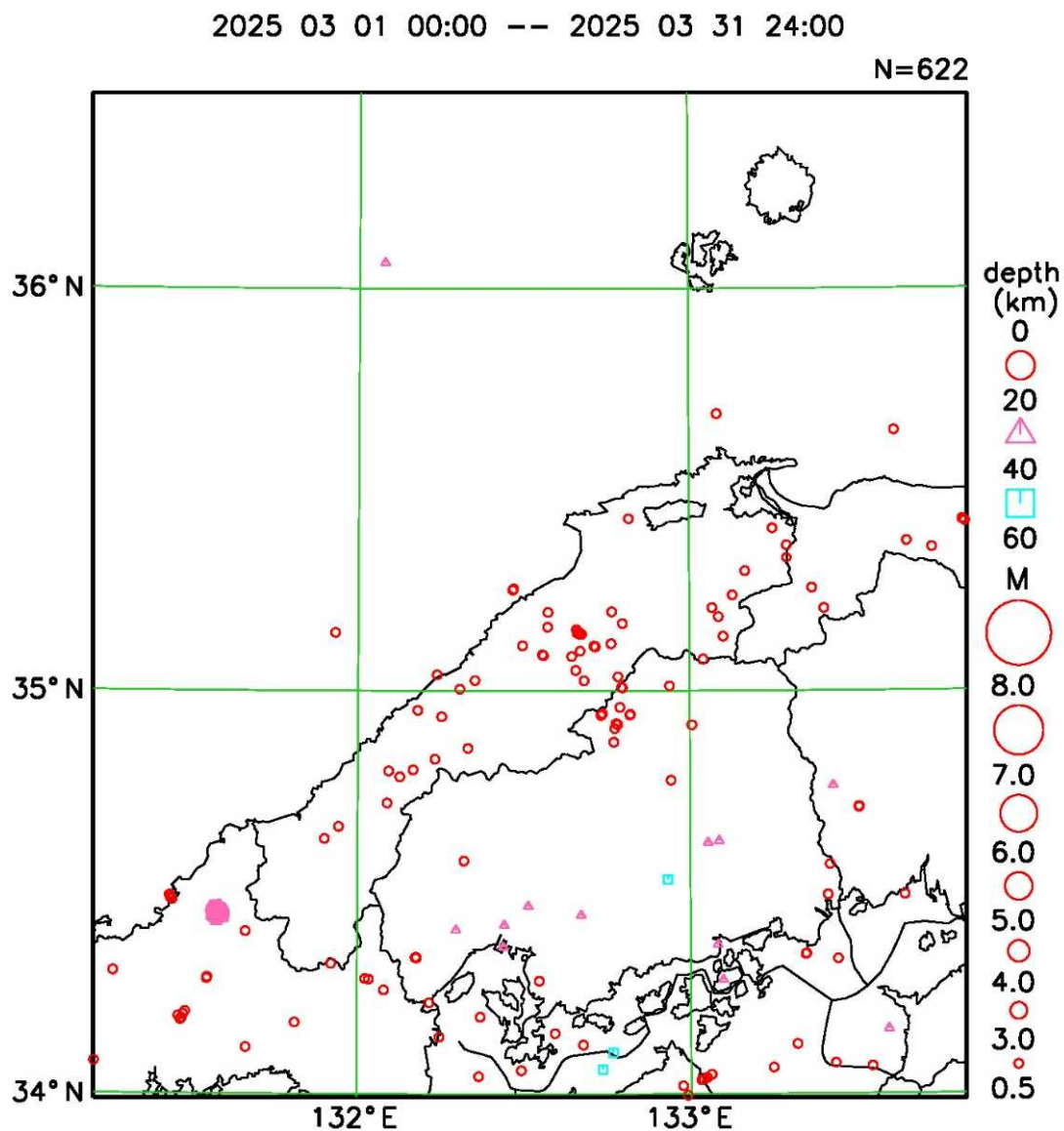
・震源要素（緯度、経度、深さ、マグニチュード）は暫定値です。後日、再調査のうえ修正されることがあります。

・本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。

また、2016 年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022 年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、EarthScope Consortiumの観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。

松江地方気象台

島根県およびその周辺地域の地震活動 2025年3月1日～31日

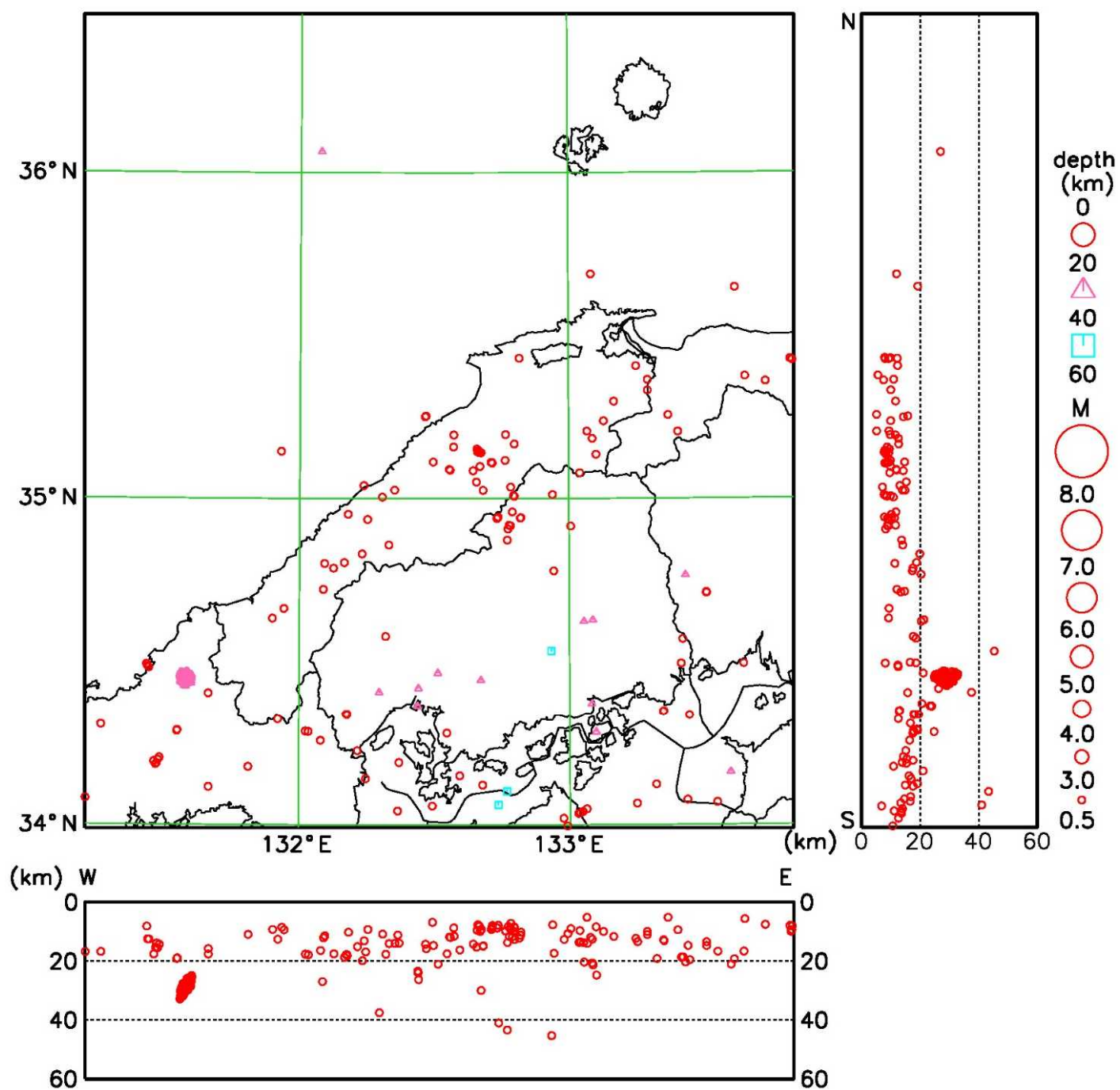


[概況]

今期間、M0.5以上を観測した地震は622回（2月は122回）でした。
また、島根県内で震度1以上を観測した地震は、0回でした。

[断面図]

2025 03 01 00:00 -- 2025 03 31 24:00



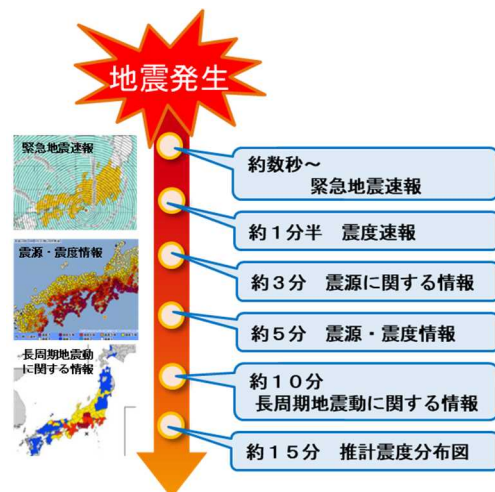
地震一口メモ

地震情報の流れ

気象庁では、東京と大阪で全国の地震活動を、体を感じない地震も含めて 24 時間体制で監視しています。そして、震度 1 以上の地震を観測したときには、震源や震度の情報を発表します。図は、津波警報等の発表がない場合の地震情報の流れです。

全国で最大震度 5 弱以上や長周期地震動階級 3 以上（令和 5 年 2 月から緊急地震速報の発表基準に追加）が予想されると、素早く身の安全を確保いただくことを目的に、**緊急地震速報**を発表します。

そして震度 3 以上の地震を観測した場合は、約 1 分半で**震度速報**として、観測された地域名を発表します。たとえば、島根県では、「島根県東部」、「島根県西部」、「島根県隠岐」となります。この情報は地域における防災対応のトリガーとなります。



その後、震源や規模が判明し、津波の有無を判断します。津波による災害のおそれがない場合は、「津波の心配がない」、または、「若干の海面変動があるかもしれないが被害の心配はない」旨を付加して、地震の発生場所（震源）や規模（マグニチュード）を速報する**震源に関する情報**を約 3 分で発表します。津波による災害のおそれがある場合は、津波警報等を発表します。

その後、震度 3 以上を観測した市町村と、震度 1 以上を観測した全ての地点と震度をお知らせする**震源・震度情報**を約 5 分で発表します。震度 5 弱以上と考えられる地域で、何らかの理由で震度データが届かない観測地点があると、その市町村・地点名を発表し、大きな揺れの可能性があることをお知らせします。なお、震度 2 以下の地震の場合は、震源・震度情報が最初の情報となります。

その後、長周期地震動が観測された場合は約 10 分で**長周期地震動に関する情報**を発表します。また、最大震度 5 弱以上が観測された場合は、震度計のない場所も含めて推計震度 4 以上と考えられる地域を面的にお知らせする**推計震度分布図**を約 15 分で発表します。

- 気象庁の発表する地震津波に関する警報・情報などを説明したパンフレットです。
パンフレット「地震と津波」

<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/books/jishintsunami/index.html>